

動物実験に関する自己点検・評価報告書（平成 28 年度）

麻布大学動物実験委員会

平成 29 年 3 月

自己点検・評価報告書

I. 規程及び体制等の整備状況

1. 機関内規程

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合する機関内規程が定められている。 <input type="checkbox"/> 機関内規程は定められているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 機関内規程が定められていない。
2) 自己点検の対象とした資料 ・麻布大学動物実験指針（平成19年6月20日制定）
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 機関内規程が適正に定められている。
4) 改善の方針 該当せず。

2. 動物実験委員会

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合する動物実験委員会が置かれている。 <input type="checkbox"/> 動物実験委員会は置かれているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 動物実験委員会は置かれていない。
2) 自己点検の対象とした資料 ・麻布大学動物実験指針（平成19年6月20日制定） ・麻布大学動物実験委員会規則（平成元年1月25日制定） ・麻布大学動物実験委員会名簿
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 麻布大学動物実験委員会が設置され、適正に運営されている。
4) 改善の方針 該当せず。

3. 動物実験の実施体制

(動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告の実施体制が定められているか)

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、動物実験の実施体制が定められている。 <input type="checkbox"/> 動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 動物実験の実施体制が定められていない。
2) 自己点検の対象とした資料 ・麻布大学動物実験指針（平成 19 年 6 月 20 日制定） ・動物実験計画申請書（様式第 1 号） ・動物実験計画書（様式第 2 号） ・動物実験等の倫理性に関する自己評価（様式第 3 号） ・審査結果通知書（様式第 4 号）
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 動物実験規程が適正に定められている。
4) 改善の方針 該当せず。

4. 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制

(遺伝子組換え動物実験、感染動物実験等の実施体制が定められているか)

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 該当する動物実験の実施体制が定められている。 <input type="checkbox"/> 該当する動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 該当する動物実験の実施体制が定められていない。 <input type="checkbox"/> 該当する動物実験は、行われていない。
2) 自己点検の対象とした資料 ・麻布大学動物実験指針（平成 19 年 6 月 20 日制定） ・麻布大学組換え DNA 実験安全管理規則（昭和 62 年 6 月 17 日制定） ・麻布大学病原体等安全管理規則（平成 19 年 6 月 20 日制定） ・麻布大学放射線障害予防規定（平成元年 6 月 16 日制定） ・麻布大学ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理規程（平成 14 年 4 月 24 日制定）
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が適正に定められている。
4) 改善の方針 該当せず。

自己点検・評価報告書

5. 実験動物の飼養保管の体制

(機関内における実験動物の飼養保管施設が把握され、各施設に実験動物管理者が置かれているか)

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制である。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ・麻布大学動物実験指針(平成19年6月20日制定) ・動物実験計画書(様式第2号) ・研究室等の実験動物飼育場所の調査及び視察結果資料
3) 評価結果の判断理由(改善すべき点や問題があれば、明記する。) 実験動物の飼養保管施設が把握され、適正な飼養保管の体制である。
4) 改善の方針 該当せず。

6. その他(動物実験の実施体制において、特記すべき取り組み及びその点検・評価結果)

特になし。

II. 実施状況

1. 動物実験委員会

(動物実験委員会は、機関内規程に定めた機能を果たしているか)

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、適正に機能している。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ・麻布大学動物実験指針(平成19年6月20日制定) ・麻布大学動物実験委員会規則(平成元年1月25日制定) ・麻布大学動物実験委員会議事要旨
3) 評価結果の判断理由(改善すべき点や問題があれば、明記する。) 麻布大学動物実験指針に基づき、適正な委員会活動を実施している。
4) 改善の方針 該当せず。

自己点検・評価報告書

2. 動物実験の実施状況

(動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告が実施されているか)

1) 評価結果 <input type="checkbox"/> 基本指針に適合し、適正に動物実験が実施されている。 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ・動物実験計画申請書(様式第1号) ・動物実験計画書(様式第2号) ・動物実験等の倫理性に関する自己評価(様式第3号) ・審査結果通知書(様式第4号) ・動物実験(終了・中止)報告書(様式第5号)
3) 評価結果の判断理由(改善すべき点や問題があれば、明記する。) 動物実験計画書の立案、審査、承認が適正に実施されている。
4) 改善の方針 動物実験(終了・中止)報告書の提出については改善されてきているが、引き続き申請者に報告書の提出をしてもらうよう努める。

3. 安全管理を要する動物実験の実施状況

(当該実験が安全に実施されているか)

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 該当する動物実験が適正に実施されている。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。 <input type="checkbox"/> 該当する動物実験は、行われていない。
2) 自己点検の対象とした資料(安全管理上の事故等があれば、事故記録を対象とする) ・動物実験計画書(様式第2号) ・動物実験(終了・中止)報告書(様式第5号)
3) 評価結果の判断理由(改善すべき点や問題があれば、明記する。) 安全管理を要する動物実験が適正に実施されている。
4) 改善の方針 該当せず。

自己点検・評価報告書

4. 実験動物の飼養保管状況

(実験動物管理者の活動は適切か。飼養保管は飼養保管手順書等により適正に実施されているか)

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ・動物実験計画書(様式第2号) ・研究室等の実験動物飼育場所の調査及び視察結果資料
3) 評価結果の判断理由(改善すべき点や問題があれば、明記する。) 飼養保管は飼養保管手順書等により適正に実施されている。
4) 改善の方針 該当せず。

5. 施設等の維持管理の状況

(機関内の施設等は適正な維持管理が実施されているか。修理等の必要な施設や設備に、改善計画は立てられているか)

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に維持管理されている。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 研究室等の実験動物飼育場所の調査及び視察結果資料
3) 評価結果の判断理由(改善すべき点や問題があれば、明記する。) 機関内の飼養保管施設は、適正に維持管理が実施されている。
4) 改善の方針 該当せず。

6. 教育訓練の実施状況

(実験動物管理者、動物実験実施者、飼養者等に対する教育訓練を実施しているか)

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ・ 合同利用施設利用者に対する教育訓練の実施日 受講者氏名の記録 1回目 平成28年5月23日：592人参加 2回目 平成28年6月17日：39人参加 3回目 平成28年10月26日：3人参加 ・ バイオセキュリティーに関する特別講演の実施日 受講者氏名の記録 平成28年6月3日：94人参加 ・ 組換えDNA実験に係る教育訓練 1回目 平成28年9月30日 2回目 平成28年10月3日：275人参加（1回目及び2回目の合計参加人数） 3回目 平成28年11月14日：6人参加
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） ・ 平成28年度は、動物実験委員会委員長による実験動物管理者、動物実験実施者、飼養者等を対象に教育訓練を実施した。 ・ 外部講師によるバイオセキュリティーに関する教育講演を実施した。
4) 改善の方針 平成29年度も教育訓練を実施するよう動物実験委員会で検討する。

7. 自己点検・評価、情報公開

(基本指針への適合性に関する自己点検・評価、関連事項の情報公開を実施しているか)

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、適正に実施されている。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ・ 本自己点検・評価報告書 ・ 「麻布大学動物実験指針」、「麻布大学実験動物委員会規則」、「各種様式」は麻布大学ホームページにおいて情報公開している。
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 自己点検・評価結果を麻布大学ホームページに情報公開する予定。
4) 改善の方針 年度終了後に速やかに自己点検・評価作業を行い、その結果を情報公開するよう努める。

8. その他

(動物実験の実施状況において、機関特有の点検・評価事項及びその結果)

- (1) 麻布大学動物実験委員会の構成
麻布大学動物実験委員会規則
- ・第2条第1号に掲げる委員 教授5人
【獣医学部、生命・環境科学部の各学科長】
獣医学科長、動物応用科学科長、臨床検査技術学科長、食品生命科学科長、
環境科学科長

 - ・第2条第2号に掲げる委員 教授2人 准教授1人
【大学院獣医学研究科、環境保健学研究科の各専攻主任】
獣医学研究科獣医学専攻主任、獣医学研究科動物応用科学専攻主任、
環境保健学研究科環境保健科学専攻主任

 - ・第2条第3号に掲げる委員 教授6人 准教授4人
【学長が特に必要と認めた者】
化学物質関係、微生物関係、臨床関係、生物関係、寄生虫関係、
組換えDNA関係、実験動物関係、動物福祉関係、感染系関係、
社会系関係
- (2) 平成28年度動物実験計画申請書の審査件数（新規165件・継続95件：合計260件）
（内訳）
- ・獣医学科教員 (新規111件・継続57件)
 - ・動物応用科学科教員 (新規30件・継続17件)
 - ・基礎教育系教員 (新規3件・継続0件)
 - ・臨床検査技術学科教員 (新規13件・継続4件)
 - ・食品生命科学科教員 (新規4件・継続12件)
 - ・環境科学科教員 (新規1件・継続0件)
 - ・附属動物病院教員 (新規3件・継続5件)
 - ・附置生物科学総合研究所教員 (新規0件・継続0件)
- ※ 内差戻し1件・却下1件